

2 決算規模

平成22年度の普通会計の決算額は、

歳入6,391億8,935万1千円（前年度6,154億5,271万7千円）

歳出6,109億9,450万1千円（前年度5,910億3,281万8千円）

歳入・歳出がともに前年に引続き増加しているが、ピークであった平成11年度と比べると歳入・歳出ともに約400億円程度の減少となっている。

歳入 237億3,663万4千円（前年度比 3.9%）増加

歳出 199億6,168万3千円（前年度比 3.4%）増加

第2表 決算規模の状況

(単位：千円、%)

区分	平成22年度		平成21年度		平成20年度		
	決算額	増減率	決算額	増減率	決算額	増減率	
総計	歳入	639,189,351	3.9	615,452,717	7.5	572,342,904	2.0
	歳出	610,994,501	3.4	591,032,818	9.4	540,333,145	0.2

参考) 一部事務組合の決算規模の推移

区分	平成22年度		平成21年度		平成20年度		
	決算額	増減率	決算額	増減率	決算額	増減率	
総計	歳入	26,274,995	3.4	27,191,095	9.5	30,047,068	27.1
	歳出	23,661,137	5.2	24,947,292	12.9	28,644,083	31.6

第1図 決算規模の推移 平成11年度が歳入・歳出共に決算規模のピーク

